

立候補予定者お名前

所属政党があればその名称

木下泰之(きのしたやすゆき)

無党派市民(政治団体届けをしてあります。)

**質問 1 - 1 東京都が認可した補助 54 号線、駅前ロータリーの事業は見直す必要があるとお考えでしょうか？（なお、a を選択した方は質問 1-2 を、b を選択した方は 1-2 , 1-3 もお答えください。）**

- a 見直す必要はない。                      b 見直す必要がある。

**1 - 2 その理由をお聞かせください。**

下北沢は街全体が広場です。26メートルもの幅の補助54号線は街を寸断し、これまで歩行者中心の街であったところに車を引き入れることになります。

下北沢は鉄道交通の便がよく、歩行者主体の街ですので駅前ロータリーはそもそも必要ありません。この街の魅力を保つには歩行者主体の街である必要がありますし、世界的に言っても、そのような街をつくるのが目指されています。

一方、小田急線の地下化後の空き地は20メートルから30メートルの幅で2キロもの長さがあります。この跡地を緑道や公園として活用すべきですし、駅前の広場もこのスペースを利用すれば十分です。

**1 - 3 見直しのためにあなたはどのような働きかけをしようとお考えですか？**

まず何よりも、補助54号線と駅前ロータリーについては、この事業が違法であるという理由から、裁判が起こされており、私も原告の一人です。裁判闘争をしっかりとてゆくとともに、行政には自主的に事業計画を撤回し、市民参加のもとに計画を見直すよう、あらゆる角度から働きかけていきます。

**質問 2 - 1 世田谷区都市計画審議会で承認された「下北沢駅周辺地区地区計画」の見直す必要があると思われますか？（a を選択された方は 2-2 を、b を選択された方は 2-2、2-3 もお答えください。）**

- a 思わない。                                      b 思う。

**2 - 2 その理由をお聞かせください。**

地区計画は幅26メートルの補助54線を通すことを前提に、周辺に60メートルもの高層ビルを建てることを可能にするものです。また、狭い路地に高いビルが立てられるようにもしています。さらに「住居地域」を「準商業地域」に、「準商業地域」を「商業地域」に変え、容積率も200%を300%に、300%を500%に緩和しており、緩和型の

